

## 山形県企業短期経済観測調査結果（2006 / 9月調査）

	製造業	非製造業	全産業
調査対象企業数（社）	41	34	75
回答企業数（社）	41	33	74
回答率（％）	100.0	97.1	98.7

< 回答期間 > 8月30日～9月29日

### （概要）

業況判断D.I.が引続き改善をみたほか、2006年度事業計画が底堅さを持続し、また、生産設備や雇用者に対する判断指標も改善傾向を続けています。このように、今回の短観においても、県内企業マインドの回復傾向持続が確認されました。こうした企業部門の堅調さに支えられて、県内景気も、引続き緩やかな回復を続けているものとみられます。なお、金融面では、過半の企業が借入金利水準が上昇したと判断していますが、企業の資金繰り等には大きな変化はみられていません。

業況判断D.I.は、2期連続の改善となり、製造業では2年ぶりのマイナス脱却となりました。先行きについても、さらなる改善が見込まれています。

事業計画は、2006年度の売上高、経常利益については、増収・増益の計画が維持されたとはいえ、前回調査比の修正状況や前年度比の伸び率において製造業と非製造業との間で差が広がりつつあります。また、2006年度の設備投資は、製造業において一部企業の計数訂正による技術的な下方修正がありましたが、引続き製造業を中心とした前年度比増加が見込まれています。

製品需給関連の判断指標や雇用関連の指標は、総じて改善傾向を続けています。特に生産・営業用設備判断D.I.は、約15年ぶりの「不足超」となりました。

金融面では、借入金利水準が上昇したと判断する企業が過半を占めていますが、資金繰りや資金調達面での判断は落ち着いた動きとなっています。

## 業況判断

**2006年9月の業況判断D.I.**は、製造業、非製造業ともに、前回調査(2006年6月)に引続き改善しました。特に製造業は、2004年12月にマイナスとなって以来2年ぶりにマイナスから脱却しました。

業種別にみると、**製造業**では、一般機械が悪化しましたが、繊維や窯業・土石製品、その他製造業(印刷)などが改善しました。**非製造業**では、情報通信が悪化しましたが、卸・小売、運輸、電気・ガスが改善しています。

先行き**2006年12月にかけての業況判断D.I.**は、製造業、非製造業ともにさらに改善すると見込んでいます。

業種別にみると、**製造業**では、繊維、輸送用機械が悪化しますが、食料品、一般機械、木材・木製品が好転するとの予測となっています。**非製造業**では、運輸、電気・ガスが悪化しますが、卸・小売、情報通信で改善が見込まれています。

### (1) 全国との比較(全産業)

(「良い」 - 「悪い」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	11	25	15	8 ( 9)	7	4
製造業	2	16	5	0 ( 3)	5	3
非製造業	21	35	27	18 ( 24)	9	12
全国	5	5	6	6 ( 6)	0	6
製造業	12	12	12	13 ( 12)	1	12
非製造業	0	0	2	1 ( 1)	1	1

### (2) 業種別動向(山形県)

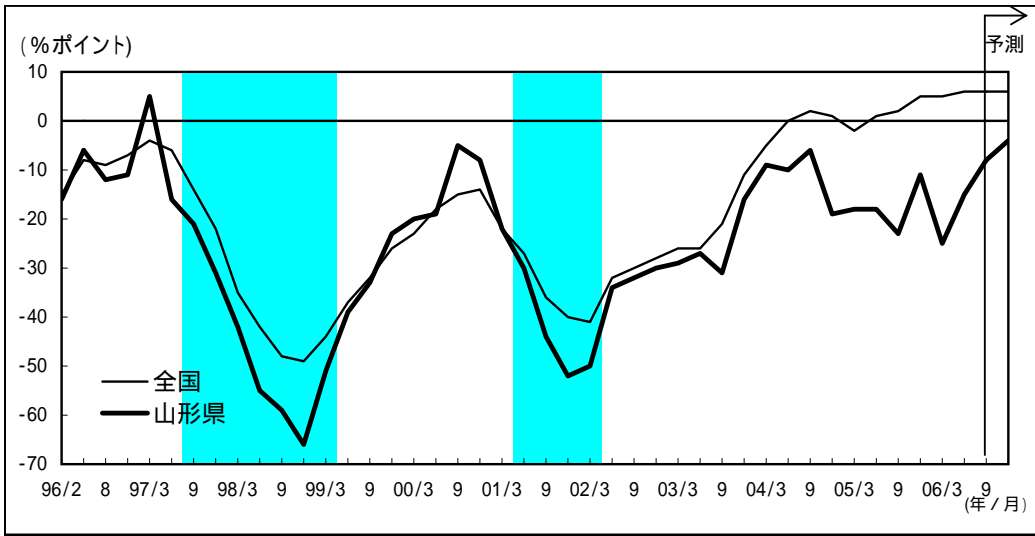
(「良い」 - 「悪い」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比	12月予測
製造業	2	16	5	0 ( 3)	5	3
食料品	33	67	33	34 ( 0)	1	0
繊維	50	50	25	0 ( 25)	25	25
一般機械	0	25	25	50 ( 25)	25	0
電気機械	7	13	14	15 ( 21)	1	14
輸送用機械	67	33	33	33 ( 34)	0	33
非製造業	21	35	27	18 ( 24)	9	12
建設・不動産	30	36	20	20 ( 20)	0	20
卸・小売	0	17	0	16 ( 16)	16	50
運輸	25	50	50	25 ( 50)	25	50
情報通信	25	0	25	50 ( 25)	25	25
電気・ガス	25	50	50	25 ( 50)	25	50

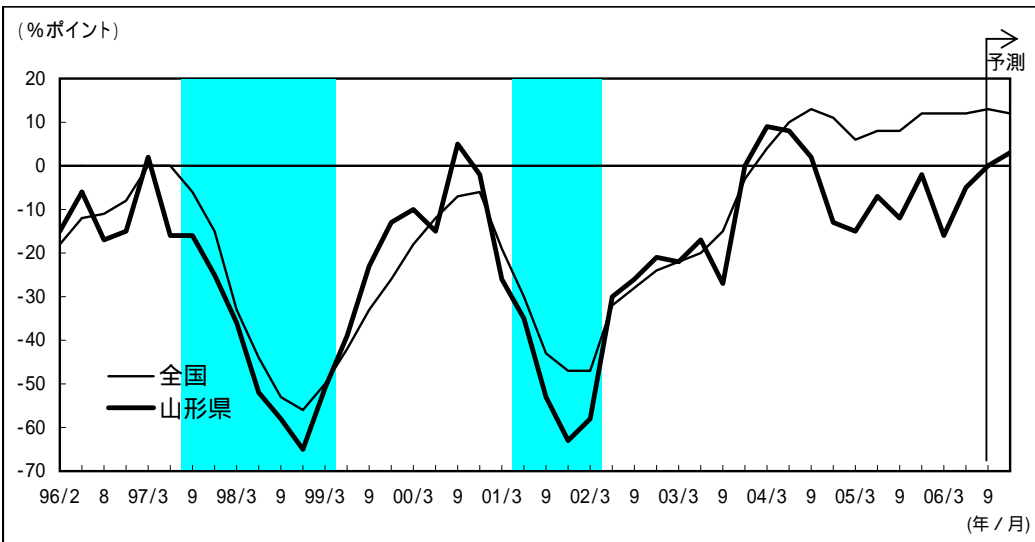
# 業況判断D.I.の推移

(全国との比較<1996年2月調査以降>)

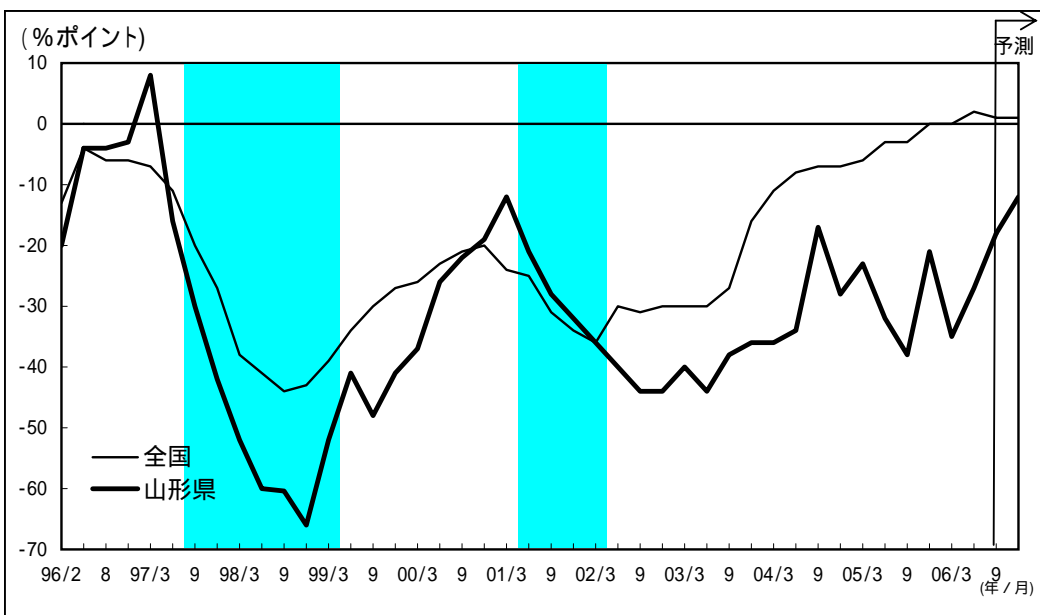
## (1) 全産業



## (2) 製造業



## (3) 非製造業



## 事業計画

### (1) 売上高

2006年度(計画)については、製造業では前回調査比下方修正されましたが、前年度比+6.0%と引続き比較的高い増加計画となっています。非製造業では、前回調査比下方修正となり、前年度比でも+0.5%の増加と、引続き増加計画であるとはいえ、伸び率は1%を割る計画となっています。

(前年度比、%)

	2002年度(実績)	2003年度(実績)	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(計画)
山形県	0.7	1.9	3.5	0.3	3.9 < 0.9>
製造業	0.7	6.2	5.7	0.8	6.0 < 0.8>
非製造業	0.6	5.0	0.3	0.4	0.5 < 1.1>
全国	0.5	0.7	4.0	4.8	2.8 < 0.5>

(注) < >内は、前回調査(2006年6月)比修正率・%

(前年同期比、%)

	2002年度(実績)		2003年度(実績)		2004年度(実績)		2005年度(実績)		2006年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	1.5	3.1	1.1	4.7	2.6	8.9	3.7	4.5	3.9	3.9
製造業	0.6	2.2	0.7	11.8	3.4	13.9	5.4	7.6	5.6	6.5
非製造業	3.4	4.6	4.2	5.7	1.2	0.4	0.8	0.1	1.1	0.1
全国	2.6	1.5	0.2	1.1	4.1	3.9	4.0	5.5	3.7	1.9

### (2) 経常損益

2006年度(計画)については、製造業、非製造業ともに増益が見込まれていますが、製造業では、前回調査比上方修正され、前年度比+22.5%の高い増益が見込まれている一方で、非製造業では、売上高の下方修正を受け、前回調査比比的大きく下方修正され、前年度比+4.2%の増益に止まる計画となっています。

(前年度比、%)

	2002年度(実績)	2003年度(実績)	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(計画)
山形県	165.6	20.5	6.8	22.0	17.6 < 1.4>
製造業	利益	47.1	11.4	22.3	22.5 < 3.3>
非製造業	0.7	26.2	9.4	20.9	4.2 < 14.0>
全国	16.4	14.4	20.3	12.3	1.8 < 0.3>

(注) < >内は、前回調査(2006年6月)比修正率・%

(前年同期比、%)

	2002年度(実績)		2003年度(実績)		2004年度(実績)		2005年度(実績)		2006年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	856.3	94.3	5.4	37.9	68.1	40.9	30.1	11.4	1.8	33.8
製造業	利益	640.0	12.6	70.6	75.4	50.3	26.4	15.9	0.3	53.1
非製造業	45.5	15.9	37.6	18.7	44.2	7.5	44.9	2.8	10.0	1.7
全国	7.0	24.7	12.9	15.5	34.8	9.7	8.6	15.6	2.2	1.5

(3) 設備投資(ソフトウェア投資を除く)

2006年度(計画)については、製造業は、一部企業での計数訂正があったことから前回調査比4割以上の下方修正となりましたが、それでも前年度比では+28.3%の堅調な増加計画となっています。一方、非製造業は、前回調査比の修正率は小幅に止まっていますが、前年度比増加率は、+8.0%と製造業に比べれば低めの増加計画となっています。

(前年度比、%)

	2002年度(実績)	2003年度(実績)	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(計画)
山形県	25.4	67.8	27.5	46.3	24.1 < 39.2>
製造業	26.0	78.5	27.4	47.9	28.3 < 43.7>
非製造業	22.3	31.1	28.2	38.9	8.0 < 3.2>
全国	7.7	3.5	5.5	8.9	8.3 < 2.0>

(注) < >内は、前回調査(2006年6月)比修正率・%

## その他判断項目等

製品需給判断D.I.、製品在庫水準判断D.Iが、幾分需給緩和・在庫増加方向となりましたが、生産・営業用設備判断D.I.は、1991年11月調査以来約15年ぶりのマイナス(不足超)となりました。また、価格関連判断については、販売価格判断D.I.の下落超幅の縮小傾向が持続しているほか、仕入価格判断D.I.の上昇超幅もかなり拡大しています。

雇用人員判断D.I.は、過剰超幅がかなり縮小してきています。

また、企業金融面の判断D.I.についてみると、借入金利水準判断D.I.では、過半の企業が「金利が上昇した」との判断をしていますが、資金繰り判断D.I.、貸出態度判断D.I.は落ち着いた動きとなっており、金利の上昇が企業の資金繰りや資金調達面には大きな影響を与えていない姿がみとれます。

### (1) 製品需給(製造業)

(「需要超過」 - 「供給超過」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	30	28	22	27 ( 27)	5	27

### (2) 製品在庫水準(製造業)

(「過大」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント)

	2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比
山形県	22	9	10	21	11

### (3) 生産・営業用設備

(「過剰」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	全産業	4	7	1	4 ( 1)	5	2
	製造業	4	9	0	5 ( 0)	5	5
	非製造業	3	6	3	3 ( 3)	6	3
全国	全産業	0	0	0	0 ( 2)	0	2
	製造業	1	0	0	1 ( 2)	1	1
	非製造業	0	0	0	0 ( 2)	0	1

### (4) 販売価格

(「上昇」 - 「下落」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	全産業	25	18	17	16 ( 22)	1	14
	製造業	22	16	19	20 ( 33)	1	27
	非製造業	27	20	15	12 ( 6)	3	0

### (5) 仕入価格

(「上昇」 - 「下落」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	全産業	35	34	38	49 ( 37)	11	49
	製造業	38	39	43	54 ( 46)	11	49
	非製造業	30	26	30	42 ( 27)	12	48

## (6) 雇用人員

(「過剰」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県	全産業	11	9	12	4 ( 9)	8	3
	製造業	11	7	14	5 ( 9)	9	2
	非製造業	9	12	9	3 ( 9)	6	3
全国	全産業	4	7	5	8 ( 10)	3	11
	製造業	1	5	2	5 ( 6)	3	8
	非製造業	7	9	8	11 ( 12)	3	13

## (7) 借入金利水準(全産業)

(「上昇」 - 「低下」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比	12月予測
山形県		2	6	23	51 ( 41)	28	57
全国		1	6	20	46 ( 40)	26	55

## (8) 貸出態度(全産業)

(「緩い」 - 「厳しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比
山形県		5	7	4	6	2
全国		15	16	16	14	2

## (9) 資金繰り(全産業)

(「楽である」 - 「苦しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2005/12月	2006/3月	6月	9月	前回比
山形県		5	5	3	4	1
全国		6	7	8	7	1

以上